

求人件名	旭川工業高等専門学校 一般理数科 教員公募
機関名	旭川工業高等専門学校
機関URL	http://www.asahikawa-nct.ac.jp/information/index1.html
部署名	一般理数科
求人内容	<p>[機関の説明（募集の背景、機関の詳細、プロジェクトの説明等）]</p> <p>本校は中学校卒業者を対象とした5年制の国立高等教育機関で、その上に2年制の専攻科を設置しています。そのため、教育・研究を行うだけでなく、クラス担任、クラブ活動指導、学生寮での宿日直、社会貢献等も行います。</p> <p>[仕事内容]</p> <p>所 属 : 一般理数科 専門分野 : 物理系</p> <p>担当予定業務 : (1) 本科における物理をはじめとする理科教育およびその実験などの教育業務（物理Ⅰ、物理Ⅱ、応用物理Ⅰ、応用物理Ⅱ、応用物理実験、物理特講、地学、情報基礎の科目を、他の物理担当教員と分担して担当する予定） (2) その他（別紙「旭川高専の教員が携わる校務内容の概要」参照）</p> <p>[勤務地住所]</p> <p>北海道旭川市春光台2条2丁目1番6号</p> <p>[募集人員]</p> <p>准教授又は講師 1名</p> <p>[着任時期]</p> <p>平成31年4月1日</p>
勤務形態	常勤（任期なし）
応募資格	<p>(1) 上記専門分野の講義・実験指導等の他、高等学校程度の理科・情報を担当できる者</p> <p>(2) 博士の学位を有する、又は着任時までに取得見込みの者</p> <p>(3) 高等専門学校に理解があり学校運営、研究、学生の教育・指導及び社会貢献に熱意のある者</p> <p>(4) 高等教育機関又は高等学校などでの教育経験を有する者が望ましい</p>
募集期間	平成30年11月30日 17時必着
応募・選考・結果通知・連絡先	<p>[応募書類]</p> <p>(1) 履歴書（別紙様式1） (2) 研究業績一覧（別紙様式2） (3) 主要著書・論文の別刷（(2)に掲げるもののうち5編以内、複製可） (4) 研究・開発等の履歴一覧及び研究・開発の概要（別紙様式3） (5) 教育業績一覧（別紙様式4） (6) 高専教育に対する抱負（別紙様式5） (7) 推薦状1通、又は応募者について照会可能な者2名の氏名・所属・連絡先 (8) その他（審査に役立つと思われるもの）</p> <p>※応募に必要な様式については、本校のウェブページからダウンロードしてご利用ください。 http://www.asahikawa-nct.ac.jp/information/index1.html</p>

[応募書類送付先]

〒071-8142 旭川市春光台2条2丁目1番6号

旭川工業高等専門学校 総務課人事・労務係

(簡易書留, 封筒の表に「一般理数科(物理) 応募書類」と朱書のこと。応募書類は返却
しませんので, 予めご承知おきください。)

[選考内容]

第一次選考 書類審査

第二次選考 一次選考合格者に対して面接審査(模擬授業を実施します。)

面接予定日: 12月中旬から下旬

[問い合わせ先]

旭川工業高等専門学校 一般理数科 教授 降旗 康彦

Tel: 0166-55-8067

e-mail: furi@asahikawa-nct.ac.jp

備考

(1) 本校は, 男女共同参画を推進しており, 業績(教育業績, 研究業績, 社会的貢献, 人
物を含む。)の評価において同等と認められる場合には, 女性を優先的に採用します。

(2) 応募者から取得する個人情報は, 選考以外の目的には使用致しません。

旭川高専の教員が携わる校務内容の概要

現在、わが国の高等教育機関においては大きな変革の波が押し寄せており、本校もその只中にいて、新たな生まれ変わりを果たすべく全校あげて取り組んでいます。

高専は、その教育目標や学生の年齢層（本科：16～20 歳，専攻科：21～22 歳）の幅広さなどから、大学や高等学校とは本質的に異なる点があります。高専の教員は、教育、研究、学生の生活指導などの全てに対して情熱を持って積極的に努力する姿勢が求められます。ここでは、旭川高専教員の校務について、認識をさらに深めていただくために、その主なものを記します。

（１） 授業

本公募の教員は、本科における講義、実験実習などを行います。その他、定期試験や成績不振学生に対する特別指導も行います。また、教員相互に行う授業観察などを通して、教育方法の改善に継続的に取り組むことが求められています。

（２） 研究

高専の教員は、教育面や学校運営への参画のみならず、研究面での業績も求められます。研究に対する意欲的な姿勢と成果が学校全体の教育研究面の活性化を促し、さらには地域社会への貢献につながることを期待されています。

（３） 学級担任

教員は学級担任を担当することもあります。学級担任は、一学級40人程度の学生への勉学や生活指導など、学生生活全般にわたるきめ細かな指導が強く求められます。例えば、高等学校と同様に、教室清掃の指導がありますし、体育祭や高専祭など各種行事での指導、学生への個人面接や保護者との懇談なども重要な職務となっています。また、1年生については新入生合宿研修、2年生については宿泊研修の引率指導も行います。

（４） 各種委員会・会議

本校には、教務委員会、学生委員会、寮務委員会等の各種委員会があります。学級担任との兼務あるいは複数の委員会に所属することもあります。委員会に所属した場合には、多岐にわたる仕事をこなすことが求められます。その他、定期的に学科会議や教員会議等が行われます。情報交換や学校運営に対する意見の集約等を行う重要なものとなっています。

（５） 部活動顧問

部活動顧問としての日常的な指導をはじめ、運動系の場合には、高専体育大会（地区大会・全国大会）の運営や高体連などの各種大会および練習試合の引率、合宿時の指導などがあります。

（６） 学生寮の宿日直

本校では、男性教員には宿直と日直（日直は土・日・祝日のみ）が割り当てられます。女性教員には女子寮の日直が割り当てられます。男女寮生を指導するこの職務は、本校教員の重要な教育業務の一つです。

（７） 社会貢献

本校では、共同研究、受託研究、公開講座、出前講座など様々な形で地域連携活動を展開しています。地域社会からも様々な形で本校に対する要望が寄せられます。地域連携活動が学生教育へ及ぼす効果に加え、地域に根ざした高専としての存在価値を高めるためにも、高専教員には積極的に地域社会に対して貢献する姿勢が要求されます。